



兵庫県林学職



～ 職員採用案内 ～

（経験者採用試験）

ひょうごの森林・林業のめざす姿

多様で健全な森づくりの推進



資源循環型林業の構築



災害に強い農山漁村づくり



野生動物の被害対策の強化



兵庫県農政環境部

農林水産局

環境創造局

林務課・治山課

豊かな森づくり課・森林保全室

自然環境課

兵庫県が求める人物像

夢と高い志を持ち、その行動力のある人の力を私たちは必要としています。

○元気で行動力のある人

○課題への対応力を持った人

○責任感のある人

○斬新な発想を持った人

ひょうごの森林・林業の基本方向と施策項目

1 多様で健全な森づくりの推進

(1)新ひょうごの森づくり（H24～33）の推進

森林の持つ公益的機能を高めるため、市町と連携した公的負担による間伐の推進や里山林の再生、森林ボランティアや企業・団体等の多様な担い手による森づくりを推進します。



(2)県民緑税を活用した災害に強い森づくり

森林の持つ防災機能を強化するため、流木・土石流被害を軽減する災害緩衝林の造成、風水害に強い針葉樹と広葉樹の混交林整備、人家裏山の土砂災害を抑制する里山林整備、野生動物による農作物被害を軽減するバッファゾーンの設置等の森づくりを推進します。



(3)森林の保全と森林病虫害の防除

保安林制度及び林地開発許可制度の適正な運用により、無秩序な森林開発を抑制し、適正な開発への誘導を図るとともに、松枯れやナラ枯れ等、森林病虫害による森林への甚大な被害を防止するための取組みを推進します。



2 災害に強い農山漁村づくり

暮らしを守る治山事業

豪雨災害等の自然災害による被害を最小限に迎えるため、森林の徹底管理や土砂災害防止の工事を進めるとともに、県民への危険情報や防災知識を深める減災対策を推進します。



3 野生動物の被害対策の強化

地域の実情に応じた科学的で計画的な野生動物の保護管理やシカ肉等の有効活用を図り、農林業への被害を減少させるとともに、人と野生動物との調和のとれた共存をめざします。



4 資源循環型林業の構築

(1) 原木の低コスト安定供給体制の構築

伐採が可能な森林を一定規模で取りまとめ、路網整備と機械化を促進するとともに、担い手を育成することにより、効率的かつ安定的に原木を供給します。また、伐採後は植林、保育を行ない、資源の再生産を進めます。



(2) 県産木材供給体制の確立

（協）兵庫木材センターを核とした新たな県産木材供給体制の確立や既存流通加工体制の強化により、品質・価格・供給力及び外材等に対抗言できる県産木材製品の供給量の拡大を図ります。



(3) 県産木材の利用促進

公共施設の木造・木質化の推進や住宅・民間施設への利用拡大を図ります。また暮らしの中で利用する多様な木材製品の普及啓発や、未利用資源の木質バイオマスへの活用を推進します。



～先輩職員からのメッセージ～

ひょうごの森林の魅力と一緒に触れて、みませんか。



私が県職員を目指したのは、学生時代に森林の調査を行っていた頃、森林の魅力にはまり、「様々な森林と関われる仕事に就きたい!」と思ったのがきっかけでした。

そんな私は今、都市部や里山・山間部など、地域によって、それぞれ違った森林の姿や地域の魅力がある兵庫県で、たくさんの森林や人と出会い、関わり合っていけることを何より楽しんでいます。

現在所属している治山課では、荒廃した森林に治山ダムを造ることで、土砂流出を防ぎ災害から人々を守ると同時に、森林を安定させ、健全な姿へと回復させるお手伝いをしています。

治山ダムの計画・設計・現場指導が主な業務ですが、はじめは、専門用語や現場毎に異なる地形・土質の特徴を理解するのに苦戦しました。それでも、先輩方のアドバイスに支えられ、自分の計画した治山ダムが完成した姿を見たときは、本当に大きな達成感を感じました。

また、完成時だけでなく、数十年後に自分が関わった現場がどのような森林に育っていくのかが、今からの楽しみとなっています。

今の職場に配属される前は、山に植えるスギやヒノキの苗木生産の支援や、森林ボランティア活動の支援、育った木を運び出すために林内に作業道を作設する仕事など、森林組合の職員や地域の林業の担い手と協力し、森林を育み、活かすための様々な仕事に携わりました。

特に印象に残った仕事は、苗木生産の支援でした。植えてから数十年後、木が良い木材に育つかどうかを大きく左右する苗木の品質をより良い状態に保とうと、真摯に苗木づくりに取り組む生産者の方々の姿に、林業を支えてくださっていることへの感謝と、一緒に苗木生産に関わっていける誇りを感じました。

今回ご紹介できなかった中にも、まだまだやりがいのある仕事がたくさんあります。みなさんも、兵庫の森林に触れ、その魅力を知り、育み活かしていく仕事をしてみませんか？

但馬県民局 豊岡農林水産振興事務所 治山課 職員 須賀 由紀子

これまでの配属先

平成21年採用

平成21年4月～平成23年3月

平成23年4月～平成26年3月

平成26年4月～現在

丹波県民局	丹波農林振興事務所	森林林業課
農政環境部	農林水産局	林務課
豊岡農林水産振興事務所	治山課	造林計画係

～林学職の職務内容～

本庁や農林（水産）振興事務所などで行なう林業の振興や森林の保全整備に関する専門的業務

～林学職の採用後の主な配属先と仕事内容～

1【県庁】

(1)林 務 課

： 森林整備、作業道等の路網整備、林業労働者の安定的確保、森林組合の育成強化、木材加工流通の体制の強化、県産木材の利用促進に関する企画調整や事業を行っています。

(2)治 山 課

： 山地災害から県民の安全で安心な暮らしを守るため、治山ダム等の設置や森林整備を行うとともに、森林の適正な維持管理に必要な林道の整備を行っています。

(3)豊かな森づくり課

： 多様で健全な森づくりを目指す「新ひょうごの森づくり」、森林の防災機能強化を図る「災害に強い森づくり」などの各種事業を実施しています。

(4)豊かな森づくり課 森林保全室

： 森林病虫害の予防・駆除、林野火災の予防など各種事業の実施と、保安林・林地開発許可制度の運用により森林の適正な管理・保全を図っています。

(5)自然環境課（野生鳥獣班）

： 野生鳥獣の保護管理、狩猟免許及び狩猟取締、狩猟後継者対策等に係る業務を行っています。

2【地方機関】 農林（水産）振興事務所 県内10箇所

(1)森林林業課：主に「林務課」「豊かな森づくり課」「自然環境課」に関係する業務を行なっています。

(2)治 山 課：主に「治山課」「森林保全室」に関係する業務を行なっています。

※ 神戸、阪神、加古川、加東、洲本の各事務所においては、森林課等の一つの課で業務を行っています。

3【試験研究】

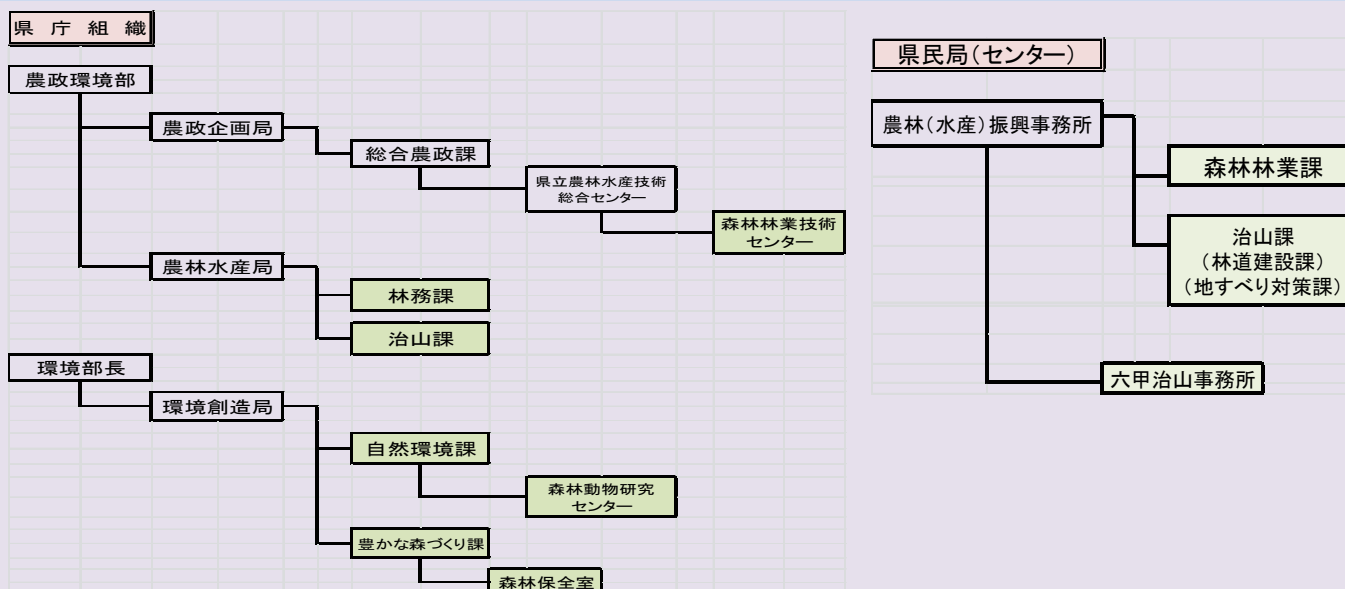
(1)森林林業技術センター

林業技術、森林病虫害防除技術、森林の公益的機能の維持および増進技術、県産木材の利用に役立つ技術などの開発・研究を行っています。

(2)森林動物研究センター

野生動物の保全と管理（ワイルドライフ・マネジメント）のための調査研究や普及啓発を行っています。

～林学職員の勤務先～ （緑は林学職の配属先）



兵庫県庁と地方機関、研究機関 位置図



【県庁】

- ・林務課、治山課、豊かな森づくり課、森林保全室、自然環境課

【地方機関】

- ・神戸県民センター 神戸農林振興事務所 六甲治山事務所
- ・阪神北県民局 阪神農林振興事務所
- ・東播磨県民局 加古川農林水産振興事務所
- ・北播磨県民局 加東農林振興事務所
- ・中播磨県民センター 姫路農林水産振興事務所
- ・西播磨県民局 光都農林振興事務所
- ・但馬県民局 豊岡農林水産振興事務所
- ・ // 朝来農林振興事務所
- ・丹波県民局 丹波農林振興事務所
- ・淡路県民局 洲本農林水産振興事務所

【研究機関】

- ・森林林業技術センター
- ・森林動物研究センター

採用状況

林学職 行政A(大卒程度)

平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度		
受験者数	合格者数	競争率	受験者数	合格者数	競争率	受験者数	合格者数	競争率	受験者数	合格者数	競争率
17	3	5.7	16	2	8.0	13	2	6.5	11	2	5.5

平成27年度採用案内

平成27年度経験者採用試験の概要（※学歴・資格を問いません）

	受験年齢	採用予定 人 員	第1次試験	第2次試験
林学職A	30～34	2名程度	エントリーシート	個別面談①
			論文(専門的課題)	個別面談②
林学職B	25～29		論文(一般的なテーマ)	集団討論試験
			論文(専門的課題)	適性検査

採用案内

受付期間	9月17日～10月9日
筆記試験	10月25日
面接試験	11月下旬

お問い合わせ

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

農政環境部農林水産局林務課

078-362-9222

rilmuka@pref.hyogo.lg.jp

治山課

078-362-9226

chisanka@pref.hyogo.lg.jp

(電話でのお問い合わせは、平日の午前9時～17時の間)